

2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月14日

上場会社名 CRGホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7041 URL https://www.crgh.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田 康浩
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部部長 (氏名) 福原 将之 (TEL) 03-6302-0834
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	13,073	△19.1	31	△76.5	4	△96.9	△81	—
2023年9月期第3四半期	16,165	0.0	133	△68.5	135	△66.9	79	△70.8

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 △84百万円(—%) 2023年9月期第3四半期 80百万円(△70.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	△14.80	—
2023年9月期第3四半期	14.48	14.30

(注) 2024年9月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	11,711	3,053	26.0
2023年9月期	7,229	3,115	43.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 3,044百万円 2023年9月期 3,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△18.3	55	△51.5	15	△86.1	△120	—	△20.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社クレイリッシュ、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年9月期3Q	5,527,200株	2023年9月期	5,484,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年9月期3Q	126株	2023年9月期	126株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年9月期3Q	5,495,407株	2023年9月期3Q	5,483,874株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境に改善が見られ、政府による各種政策の効果もあり国内景気は緩やかな回復傾向にて推移しました。一方、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念など海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクがあるなど、先行きは不透明な状況が続いております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響には十分注視する必要があります。

当社グループが属する人材サービス業界におきましては、2024年6月の有効求人倍率（季節調整値）は1.23倍で前期末から低下傾向にあり、完全失業率（季節調整値）は2.5%で前期末と同水準でした。

このような市場環境のもと、当社グループにおきましては、関わる全てのステークホルダーと共に幸せな未来を目指すことをミッションとして掲げ、「成長を愉しもう。」という企業理念のもと、主力の人材派遣紹介事業における継続的な労働力の提供に加え、業務効率化の支援を行うことを目的に、人材派遣紹介事業にて培ったナレッジを活かした採用支援・BPOなどの各種代行事業や、AI・RPA（注1）・OCR（注2）などを活用したITソリューション事業を行っており、少子高齢化に伴う人手不足という課題を解決するためのトータルサポートを提供してまいりました。近年では、これまで以上に期待されているシニア、女性、グローバル人材の活用や、障がいをお持ちの方の雇用機会の創出や処遇の確保・改善にも注力することに加え、専門人材による通訳・翻訳サービスの提供を開始するなど事業領域を拡大させております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、事業者向け金融業を営む株式会社クレイリッシュの株式を取得し、完全子会社化いたしました。対象会社の強みである様々なニーズに対応した多様な金融サービスの提供に加え、当社グループが持つネットワークを有効活用することで、対象会社の与信力強化及び調達余力の拡大に繋げ、全国の資金を必要としている事業者に対しての資金提供が可能となります。将来的には、対個人向け融資・新興企業向け融資・海外企業向け融資など、両社の知見を活かした新規事業の構築も視野に入れることができ、両社の企業価値向上が可能であると判断しました。

完全子会社である株式会社パレットにおいては、短時間勤務を希望する障がいをお持ちの方を企業に紹介する定着支援サービス「ONE DRAW」を開始したことに加え、就労支援事業のサービス提供エリアを拡大し、更なる収益基盤の強化を目的に、フロンティアリンク株式会社が運営する就労移行支援事業を一部譲り受けることといたしました。

また、2024年6月14日に公表しました「連結子会社の合併に関するお知らせ」に記載のとおり、派遣先職種やサービス内容の拡充によるクロスセルの強化及び事業リスクの分散、成長事業への経営資源配分の最適化、派遣スタッフ集客力の向上、事業展開における共通費用の効率化を推し進めることを目的に、2024年10月1日を効力発生日とする人材派遣連結子会社3社を合併することといたしました。これにより、相乗効果を一層発揮し、早期の業績回復・企業価値の向上を図ってまいります。

業績面につきましては、主力の人材派遣業において新規顧客の開拓と単価交渉に注力してまいりましたが、特にコールセンター向け人材派遣における大手顧客の需要減に加え、直接雇用化の傾向が続いており、売上高・営業利益を圧迫する結果となりました。また、株式会社クレイリッシュに係るM&A仲介手数料や合併に向けての各拠点統廃合費用を計上したことから利益を押し下げることとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は13,073百万円（前年同期比19.1%減）、営業利益は31百万円（前年同期比76.5%減）、経常利益は4百万円（前年同期比96.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は81百万円（前年同期は79百万円の利益）となりました。

（注）1. Robotic Process Automationの略。主にパソコンで作業している定型化された業務を、ロボットにより自動化する取り組みのこと。

2. Optical Character Recognition/Readerの略。手書きや印刷された文字を、イメージスキャナやデジタルカメラによって読みとり、コンピュータが利用できるデジタルの文字コードに変換する技術のこと。

セグメント別の概況は次のとおりとなります。

当社グループは、従来「人材派遣紹介関連事業」のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、「人材派遣紹介関連事業」としていたセグメント名称を「HR関連事業」へ変更したことに加え、当第3四半期連結会計期間において株式会社クレイリッシュを連結の範囲に含めたことに伴い、ビジネスモデル等の異なる事業ごとに、事業展開に即した経営管理・情報開示を行うべく、新たに「フィナンシャル事業」を追加し、2区分によるセグメントごとの概況を開示することといたしました。また、従来「人材派遣紹介関連事業」に含めておりましたM&A・投資事業につきましては「フィナンシャル事業」の区分へ変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

①HR関連事業

HR関連事業は、顧客企業の人材に係る課題解決のため、人材派遣・人材紹介・製造請負・その他BPO・障がい者雇用サポート・通訳翻訳などの幅広いサービスを展開しております。当第3四半期連結累計期間においては、製造請負・障がい者雇用サポート・通訳翻訳などのサービスは順調に推移したものの、主力のコールセンター向け人材派遣にて、新型コロナウイルス関連案件の剥落に加え、新規案件の獲得に苦戦することとなりました。

以上の結果、売上高は12,996百万円（前年同期比19.6%減）、セグメント利益は127百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

②フィナンシャル事業

フィナンシャル事業は、事業者向け金融業やM&A仲介・投資サービスを展開しております。当第3四半期連結累計期間におきましては、優良な融資先への貸付が堅調に拡大いたしました。

以上の結果、売上高は86百万円（前年同期比171.1%増）、セグメント利益は49百万円（前年同期比89.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は11,711百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,481百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が744百万円、受取手形及び売掛金が296百万円減少したものの、営業貸付金が4,922百万円、有形固定資産が392百万円、のれんが190百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は8,657百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,543百万円増加いたしました。これは主に、流動負債その他が258百万円、賞与引当金が40百万円減少したものの、短期借入金が3,677百万円、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が1,198百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,053百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円減少いたしました。これは主に、資本金及び資本剰余金がそれぞれ6百万円、非支配株主持分が9百万円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が81百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月14日に公表した2024年9月期通期（2023年10月1日～2024年9月30日）の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示しております「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,625,907	1,881,396
受取手形及び売掛金	2,086,941	1,790,734
営業貸付金	—	4,922,698
その他	107,292	188,949
貸倒引当金	△1,067	△87,976
流動資産合計	4,819,073	8,695,803
固定資産		
有形固定資産	768,811	1,161,551
無形固定資産		
のれん	480,875	671,236
顧客関連資産	65,046	59,772
その他	92,618	70,533
無形固定資産合計	638,539	801,542
投資その他の資産		
投資有価証券	692,197	686,018
その他	313,244	368,305
貸倒引当金	△2,740	△2,110
投資その他の資産合計	1,002,701	1,052,214
固定資産合計	2,410,052	3,015,307
資産合計	7,229,126	11,711,111
負債の部		
流動負債		
買掛金	53,317	57,858
短期借入金	1,800,000	5,477,264
1年内返済予定の長期借入金	6,336	25,000
未払法人税等	53,769	109,071
未払費用	1,179,124	1,031,464
賞与引当金	97,606	56,683
店舗閉鎖損失引当金	—	18,202
株主優待引当金	12,584	6,971
契約負債	10,080	12,704
その他	833,221	574,844
流動負債合計	4,046,041	7,370,066
固定負債		
長期借入金	40,498	1,220,074
退職給付に係る負債	—	44,640
その他	26,736	22,414
固定負債合計	67,234	1,287,130
負債合計	4,113,275	8,657,196

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	442,255	448,519
資本剰余金	672,542	678,806
利益剰余金	2,001,163	1,919,833
自己株式	△111	△111
株主資本合計	3,115,850	3,047,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△2,765
その他の包括利益累計額合計	—	△2,765
非支配株主持分	—	9,632
純資産合計	3,115,850	3,053,915
負債純資産合計	7,229,126	11,711,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年6月30日)
売上高	16,165,989	13,073,532
売上原価	13,105,492	10,190,808
売上総利益	3,060,497	2,882,724
販売費及び一般管理費	2,926,586	2,851,224
営業利益	133,910	31,500
営業外収益		
受取利息及び配当金	10	261
有価証券利息	2,991	—
助成金収入	9,377	3,293
その他	1,359	2,818
営業外収益合計	13,738	6,372
営業外費用		
支払利息	5,559	10,134
投資事業組合運用損	3,703	4,276
支払手数料	—	12,890
シンジケートローン手数料	2,432	2,368
事務所移転費用	—	3,112
その他	825	926
営業外費用合計	12,520	33,708
経常利益	135,128	4,165
特別損失		
投資有価証券評価損	—	28,935
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	18,202
特別損失合計	—	47,138
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	135,128	△42,973
法人税、住民税及び事業税	73,221	83,425
法人税等調整額	△18,415	△44,900
法人税等合計	54,806	38,525
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,321	△81,498
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	936	△167
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	79,385	△81,330

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,321	△81,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△2,765
その他の包括利益合計	—	△2,765
四半期包括利益	80,321	△84,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,385	△84,095
非支配株主に係る四半期包括利益	936	△167

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	HR関連事業	フィナンシャル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,165,989	—	16,165,989	—	16,165,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,270	31,923	40,193	△40,193	—
計	16,174,259	31,923	16,206,183	△40,193	16,165,989
セグメント利益	131,246	26,208	157,455	△23,544	133,910

(注) セグメント利益の調整額△23,544千円は、セグメント間取引消去並びに各事業セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。なお、全社収益は、主に各事業セグメントからの経営指導料等であり、全社費用は、主に各事業セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	HR関連事業	フィナンシャル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,986,976	86,556	13,073,532	—	13,073,532
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,516	—	9,516	△9,516	—
計	12,996,492	86,556	13,083,049	△9,516	13,073,532
セグメント利益	127,819	49,669	177,489	△145,988	31,500

(注) セグメント利益の調整額△145,988千円は、セグメント間取引消去並びに各事業セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。なお、全社収益は、主に各事業セグメントからの経営指導料等であり、全社費用は、主に各事業セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

当第3四半期連結会計期間において、株式会社クレイリッシュの株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「フィナンシャル事業」のセグメント資産が5,153,382千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

株式会社クレイリッシュを連結の範囲に含めたことに伴い「フィナンシャル事業」においてのれんを認識しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は233,238千円ですが、当該のれんの金額は当第3四半期連結累計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

4. 報告セグメントの変更に関する情報

当社グループは、従来「人材派遣紹介関連事業」のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、当第3四半期連結会計期間において株式会社クレイリッシュを連結の範囲に含めたことに伴い、新たに「フィナンシャル事業」を追加し2区分によるセグメント情報とするとともに、「人材派遣紹介関連事業」としていたセグメント名称を「HR関連事業」に変更しております。

また、従来「人材派遣紹介関連事業」に含めておりましたM&A・投資事業につきましては「フィナンシャル事業」の区分へ変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん、顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれん及び顧客関連資産の償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	56,191千円	58,336千円
のれんの償却額	28,432千円	42,877千円
顧客関連資産の償却額	－千円	5,274千円